



2020年4月15日

各位

上場会社名 株式会社ヤマナカ
 代表者 代表取締役社長 中野 義久
 (コード番号 8190 名証 第2部)
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 清水 泰晴
 (電話番号 052-937-9310)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年1月22日に公表した2020年3月期の業績予想の修正及び特別損失の計上を下記のとおりいたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年3月21日～2020年3月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 97,300	百万円 400	百万円 480	百万円 200	円 銭 10.44
今回修正予想 (B)	97,155	690	770	345	18.01
増減額 (B-A)	△ 145	290	290	145	
増減率 (%)	△ 0.1	72.5	60.4	72.5	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	97,051	752	895	491	25.66

(2) 2020年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (2019年3月21日～2020年3月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 96,200	百万円 300	百万円 380	百万円 150	円 銭 7.83
今回修正予想 (B)	96,220	605	705	310	16.18
増減額 (B-A)	20	305	325	160	
増減率 (%)	0.0	101.7	85.5	106.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	96,092	602	734	389	20.36

2. 修正の理由

2020年3月期通期の連結・個別の業績予想について、売上高に営業収入を加えた営業収益は、概ね予想通りの見込みとなりました。

利益面では、商品ロス率の改善に加え、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う食料品や日用品の販売増加により営業総利益が増加したこと、また経費面においても広告宣伝費や人件費が想定を下回ったことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は連結・個別ともに予想を上回る見込みとなりました。

3. 特別損失の計上

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する店舗等に係る固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、当連結会計年度において減損損失 286 百万円を計上しました。

また、投資有価証券評価損などその他の特別損失 144 百万円を含めた当連結会計年度における特別損失の合計は 430 百万円となる見込みです。

(注) 上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上